

令和4年度 歴史と人物科 講座内容

講座場所 木曜日 市役所南館講堂 時間帯 午後1時30分～15時

回数	講義日	講師	講義概要項目
1	4	21	高橋 明智光秀 ～その謀反にかかわる諸説を探る～
2		28	高橋 伊達政宗 ～海外にも目を向け、天下を狙った奥州王～
3	5	12	高橋 日本地図に捧げた伊能忠敬、五十代からの挑戦
4		26	高橋 二宮金次郎 ～荒廃した村々を復興、「積小為大」の精神～
5	6	2	高橋 女帝エカテリーナに謁見、大黒屋光太夫の波乱の一生～
6		9	高橋 蝦夷の阿弖流為〈アテルイ〉とその戦いについて
7		23	高橋 モンゴル襲来〈元寇〉と執権北条時宗
8		30	高橋 町奉行所の機能と大岡忠相の実像について
9	7	7	高橋 戊辰戦争の群像 ～河井継之助と「北越戦争」～
10		14	高橋 戊辰戦争の群像 ～榎本武揚と「蝦夷共和国・箱館戦争」～
11		28	菊 井原西鶴—浮世草子の幕があがった
12	9	1	菊 松尾芭蕉—蛙は音を立ててとびこんだのか
13		8	菊 近松門左衛門—浄瑠璃界に新風を起こす
14		22	菊 与謝蕪村—俳諧を芭蕉から解き放つ
15		29	菊 鶴屋南北—怪談をより恐ろしく
16	10	6	菊 良寛 —詩歌より他に望むものはなし
17		13	菊 十返舎一九—旅は道連れ、笑いも道連れ
18		27	菊 曲亭馬琴—大人が夢中になった読本作家
19	11	10	菊 頼山陽—研ぎ澄まされた言葉が胸に迫る
20		24	菊 三遊亭円朝—「言文一致体」に一役買う
21	12	1	加藤 右大将藤原道綱の母の子への愛
22		8	加藤 紫式部の越前生活
23		22	加藤 和泉式部と王朝女性
24	5年	12	加藤 日本画家・小早川秋聲と従軍画《国之楯》
25	1	26	深野 マゼラン隊世界一周と東南アジア世界
26		2	深野 ペリーはどこから来たか—東・東南アジア世界と米国の意図
27	2	9	深野 薩摩藩派遣留学生と明治の国づくり
28		16	深野 クラークはどこから来たか—新渡戸稲造とアメリカ社会
29	3	2	深野 サン・テグジュペリー—星の王子さまとヨーロッパ社会
30		9	加藤 ユージン・スミスと妻アイリーン・美緒子の生き方

※ 内容は変更する場合があります。